

石川県の南部エリア「加賀の國」を知っていますか？

加賀の國に いきたくなる とっておきのこと。



2020
TAKE FREE



ハツと息をのむほどの自然と
便利で快適な街ナカが
程よい距離感で、ちようどいい場所

Contents

- 04 加賀の國ってどこ？
- 06 ここでしか味わえないおいしいがたくさん。
- 08 身近なスーパーでローカルフードを探して。
- 09 加賀の國は毎日が温泉日和。
- 10 伝統文化が息づくまち。
- 12 すぐそこにある自然で遊ぶ。
- 14 どうして加賀の國に住もうと思ったの？
- 16 ところで加賀の國で暮らすって、どうなの？
- 18 相談窓口

都会の魅力を知りつつも田舎の良さにも惹かれる…
そんな人にこそ知ってほしい、とっておきの場所が『加賀の國』。
山と海に囲まれたこのエリアは食材の宝庫で
毎朝採れたての素材がスーパーに並ぶのは当たり前のこと。
市街地から車を少しだけ走らせて辿りつく場所では
澄んだ空気をまとった山々や川の光、波音が心を休めてくれる。
自然での癒しも都会での快適さもちょっと手を伸ばせば手に入る
そんな“ちようどいい”まち、気になりませんか？

KAGA

加賀市



全国でも有名な加賀温泉郷と丁寧なおもてなしが魅力!

山代、山中、片山津の3つの温泉があり、国内外からの観光客も多い。自然を感じる景色や豊かな食材も魅力的で、日本海に面する「橋立港」はカニの水揚げ港として知られます。

KOMATSU

小松市



世界からの玄関口でありトップのものづくりを誇るまち!

建設機械メーカー「コマツ」の創業地で、ものづくりが盛ん。歌舞伎「勳進帳」の舞台「安宅の関」やあわづ温泉がある。世界とつながる小松空港を通じた、国内外との交流も盛んです。

NOMI

能美市



お祭り、施設など、様々な角度から九谷焼の魅力を発信!

「見る」「創る」「買う」九谷焼のすべてを体感できる九谷陶芸村のほか、風情豊かな辰口温泉やいしかわ動物園、手取フィッシュランド、松井秀喜ベースボールミュージアムなど、レジャー施設が豊富。

KAWAKITA

川北町



清らかな白山の伏流水を使用した地ビールなどが人気!

手取川に沿って広がる川北町では、川沿いで釣りやサイクリングを楽しむ人が多数。「川北花火大会」は、北陸最大級の花火大会として有名で、県の内外問わず多くの観光客が押し寄せます。

HAKUSAN

白山市



山、川、海すべてに囲まれた、レジャーに最適な注目エリア!

霊峰白山をはじめ、手取川、海側へ行けば日本海と、四季折々の表情を見せる豊かな自然に囲まれ、登山やスキー、スカイスポーツなどのアクティビティや、特色ある温泉・食・祭りが楽しめます。

NONOICHI

野々市市



美しく整えられた街並を巡ってショッピングが楽しめる!

金沢市に隣接する野々市市は、3つの大学が立地し、小さなこだわりショップや大型商業施設、飲食店が充実。江戸時代の町家住宅が残る旧北國街道には趣きある街並みが広がります。

みなさんに知られているものが結構たくさんあります。

加賀の國ってどこ?

石川県は一般的に加賀と能登の二手に分けられていて、その加賀エリアの中でも金沢より以南のエリアを『加賀の國』と呼びます。北陸の空の玄関口「小松空港」があり、金沢もすぐそばという利便性を持ちながら、自然に囲まれているから心地よく過ごすことができる。それが『加賀の國』エリアの特長です。また、ものづくりが盛んな産業集積エリアとしても知られ、世界最先端の技術や製品に触れることができるのも大きな魅力となっています。



加賀の國へのアクセス

鉄道

- 東京⇄小松
北陸新幹線「かがやき」& 北陸本線 約3時間
- 大阪⇄小松
特急「サンダーバード」 約2時間30分
- 名古屋⇄小松
特急「しらさぎ」 約2時間30分

航空便

- 羽田⇄小松 約1時間
- 成田⇄小松 約1時間
- 札幌⇄小松 約1時間35分
- 仙台⇄小松 約1時間
- 福岡⇄小松 約1時間15分
- 那覇⇄小松 約2時間10分
- ソウル⇄小松 約1時間45分
- 上海⇄小松 約2時間5分
- 台北⇄小松 約2時間50分

加賀の國の食のこと

ここでしか味わえない
おいしいがたくさん。

日本海に面している加賀の國は、鮮度の高い海の幸が豊富。さらには白山からの伏流水で育ったお米、野菜、山菜や果物など様々な地物のごちそうにあふれています。



海の幸

日本海といえば海の幸！中でも水色のタグがついたブランドガニ『加能ガニ』は冬の王様です。ズワイガニの雌で、雄と比べて小ぶりな『香箱ガニ』も小さいながらも食べ応え十分！その他、春はマダイ、カレイ、夏はスズキ、赤イカ、秋はノドグロ、ガスエビなど四季折々旬の魚が目白押しです。



国造
ゆず

能美市の国造地区で無農薬栽培されている柚子。程良い酸味と爽やかな香りを活かしたジュースなどの加工品も多数。(石川県特別栽培農産物認証 第1回認証)



小松
とまと

小松市は北陸でトップを誇るトマトの産地。程よい酸味と甘さのバランスの良さが『小松とまと』の特徴です。カレーやジュレなどトマト関連商品も多く、レシピ開発も進められています。

おいしいブランド米もたくさん



JA小松市
えちやけな



JA白山
比咩の米



たけもと農場
徳右衛門

お米



米どころとして主にコシヒカリを栽培。白山から流れ出る豊富な水と、昼夜の寒暖差がしっかりと身のしまった美味しいお米を育てます。



美川
しらす

5月～6月、白山市沖で行われるしらす漁。美川漁港で釜あげ・天日干しされる真っ白なしらすは、まさに絶品です。



加賀
丸いも



能美市を中心に栽培されている山芋の一種。文字通り丸い形で、最大の特徴は強い粘り。高級食材として、贈答用に使われることも多い。(GI保護制度登録 第17号)



加賀
ブロッコリー



旬は春と秋冬の年2回。北陸の厳しい寒さに負けないよう、糖分を蓄えながらじっくりと成長するため、甘味があるのが特徴です。

お酒

水も米も自然も豊かで、美味しい酒造りの条件が多く揃う加賀の國には、全国的にも人気の高い酒蔵が軒を連ねます。地酒の種類も実に豊富！



坂網鴨

加賀市の片野鴨池周辺で300年以上続く伝統猟法「坂網猟」で捕えた鴨。ひと冬で200羽ほどしかとれないこともあり、とっても貴重な冬のごちそう。



加賀の國の **食** のこと

身近なスーパーで ローカルフードを探して。

県外の人には意外と知られていないけど、地元の人には愛してやまないローカルフードたち。素朴な味わいのものからクセのあるものまで、一度食べればきっとハマっちゃう地元の味が勢ぞろいです。



1 クラフトビール グランアグリ(鶴岡川手作りファーム川北)
地元で育てた小麦「ゆきちから」と六条大麦「ファイバースノウ」を主な原料に使用。フルーティな香りとコクが特徴。



2 剣崎なんば(南ジェイエイ商事SS)
白山市剣崎町産の希少性の高いとうがらし「剣崎なんば」を本格焼酎に溶けこませた調味料。薬味やラー油代わりに。



3 ふぐの子ぬか漬(あらち)
ふぐの卵巣を3年かけて毒抜きした「奇跡の発酵食品」。独特の風味は、ごはんのお供やお酒の肴によく合います。



4 おんたま物語(南加賀広域圏事務組合)
南加賀6温泉の温泉たまご詰め合わせ。泉質によって異なる味わいの違いを食べ比べてみるのも楽しい。



5 あんころ(團丸)
三日間かけて作られる餡はなめらかであっさりとした味わい。竹皮の風味がほんのり餡に移り美味しさを際立てる。



6 献上加賀棒茶(丸八製茶場)
澄みきった琥珀色が特徴で、穏やかな飲みと旨味が魅力。一番摘みの上質な茎だけを芯から長く焙じています。



1. 里山の四季を感じられる「田んぼの湯」が自慢の辰口温泉、たがわ龍泉閣。2・3・5. 白山温泉郷にはさまざまな効能が楽しめる温泉が点在している。気軽に立ち寄り湯めぐりをするのもいいかも！ 4. 幻想的なステンドグラスが美しく個性的な山代温泉古総湯。

加賀の國の **湯** のこと

加賀の國は毎日が 温泉日和。

大小さまざまな温泉が点在する『加賀の國』。魅力ある4つの温泉を有する加賀温泉郷には「総湯」と呼ばれる共同浴場が各温泉にあり、気軽に温泉に浸ることができる。雄大な自然に囲まれた白山温泉郷の日帰り入浴もオススメです。



加賀の國の(粹)のこと

伝統文化が息づくまち。

歴史と文化を感じる場所が、数多く存在する加賀エリア。
伝統を大切に守りながらも、時代に合わせて進化を遂げてきた
場所や物たちに触れてみませんか？



白山比咩神社 [白山市]

石川、福井、岐阜の3県にわたる霊峰白山を御神体とする、全国3,000社余りの白山神社の総本宮。祭神の菊理媛神が夫婦神の争いを仲裁した女神であることから縁結びの社としても人気。

那谷寺 [小松市]

新緑、紅葉、雪景色、四季折々の風景を見せ、奥の細道でも詠まれた名所。2017年に開創1300年を迎えました。



その時代の空気に
一気に包みこまれる場所。
歴史遺産



安宅の関 [小松市]

歌舞伎十八番の一つ「勧進帳」の舞台となった「安宅の関」。安宅住吉神社は、難関突破の祈願に全国から多く人が訪れます。



食卓に1枚登場するだけでぐっと華やかさが増すのが九谷焼の魅力。

九谷焼

普段使いできる
デザインも豊富。

江戸時代初期に始まった360年の歴史を誇る色絵磁器。九谷五彩と呼ばれる緑、黄、紫、紺青、赤の色絵を使う多様な絵付けが特徴。お気に入りの一品を見つけて、普段使いで食卓に彩りを添えてみては。



九谷茶碗まつり [能美市]

毎年5月3～5日に九谷陶芸村で開催。日常使いから作家ものまでお値打ち価格で手に入れることができます。

山中漆器

職人さんの技術が光ります。



山中漆器まつり [加賀市]

5月3日、4日に開催される産地直売イベント。憧れの山中漆器をお手頃価格で購入できるチャンス！

木地師が集団で山中温泉奥山の真砂集落へ移住したことで始まった山中漆器。職人の技術、そして生産額は国内トップを誇ります。ろくろ挽きの繊細な木目が特徴で、伝統的な茶道具や汁椀にとどまらずインテリアなどの近代漆器にも用いられ、新たな分野への発展をみせています。



「木地の山中」と言われるだけあり、木目の美しいデザインが目を引く。一つひとつ職人が木地挽きしています。

近頃では若手作家の活躍も目覚ましく、山中漆器をより身近に感じることのできるプロダクトが増加中。



地域の魅力がギュッと詰まってる！

地域の歴史文化と
伝統が凝縮した
「お祭り」を体感しよう！

お祭り



お旅まつり [小松市]

5月初旬開催。まつりの華は、曳山の上で上演される「曳山子供歌舞伎」。八基の曳山が勢揃いする「曳山八基曳揃え」も必見です。



じょんからまつり [野々市市]

7月末又は8月頭の土日開催。メインは1日目夜の「野々市じょんから節」の総踊りで、300人もの踊り手が観客を魅了します。



美川おかえり祭り [白山市]

5月の第3土・日曜に開催。漆や蒔絵で彩られた台車を先頭に、町の若衆が紋付き袴で神輿を担ぐ姿は迫力満点！

Paraglider



見晴し抜群なスカイスポーツの
メッカ「獅子吼高原」でパラグライダー！

普段は見ることのできない広大な扇状地や、その向こうに広がる日本海、雄大な白山・立山連峰の空からの眺めは最高。時間帯によっても姿を変える大自然の中、風をキャッチできたときの感動はひとしお！

加賀の國の(遊)のこと

すぐそこにある自然で遊ぶ。

日本海と山々に囲まれ、自然が広がる加賀エリアは、
一年を通して自然を満喫できる場所がいっぱい！



大人も子供も一緒に楽しめる、
ボートで川下り。

手取峡谷では、ロープ渡りや高さ最大4メートルもある天然の岩からジャンプできる場所なども整備され、川遊びを満喫できます。川下りはジェットコースターのようにスリル満点！手取湖では突然目の前に現れる「小嵐の滝」もあり、息を飲むほどの迫力が味わえます。

Rafting



雪が降ったら車ですぐの
スキー場へ出発！

加賀の國には3つのスキー場があり、北陸自動車道・白山I.C.から一里野スキー場へは車で1時間ほど、セイモアスキー場へは約45分、大倉岳高原スキー場へは小松市街地から約30分と、仕事帰りにでも行ける身近さです。

Ski & Snow board



楽しみながら登れる山で、
トレッキングデビューしよう。

鞍掛山や遣水観音山、大日山、富士写ヶ岳、動山など、トレッキングや山登りも楽しめます。もちろん本格派はぜひ白山登山にもチャレンジを。



Trekking



日々の忙しさを忘れて、大自然の中で過ごす週末。

美しいロケーションを望む場所に様々なキャンプ場がある加賀エリア。夜は満天の星空を見ることができたり、時にはホテルが飛び交う光景に遭遇することも。

Camp



Surfing

目でも楽しめる、色彩美しい海でサーフィン。

加賀市の片野海岸は海水浴場としてだけでなく、波がやさしく初心者でもサーフィンが楽しめるポイントになっています。背には青々と繁る松林、透明度の高い海の水、眺めも抜群ですよ！



Hiking

たくましく育つ子どもたちも大はしゃぎの里山遊び。

日本ジオパークに認定されている白山手取川エリアは、海、川、山それぞれの特色を生かした里山の遊び場がたくさん！遊びを通して生物や歴史についての学びにも繋がります。

その他のおすすめ 自然スポット

加賀の國には、外でもっと遊び
たくなるスポットが大充実！家
族と、恋人と、自然の空気をお
もいっきり吸ってリフレッシュ
しよう。



木場潟公園

1周6.4kmの園路はウォーキングにびつたり。木場潟はカヌー競技場としても知られ、毎年全国大会が開催されています。



ゴルフ場

初心者向けからプロの大会が行われる名門コースまで、緑豊かな10カ所ものゴルフ場が揃っています。



テニスコート

運動施設として、テニスコートも多数整備されています。公営の施設は割安な料金で気軽に利用できるのも魅力です。



松任海浜公園

海水浴場のほか、バーベキューができる広場や遊具が揃った広々とした公園。近くには日本海を望む松任海浜温泉も。



加佐ノ岬

日本海の大パノラマが一望できる絶景の岬。真っ白な灯台と青い海のコントラスト、夕日の沈む景観も壮麗。



加賀市鴨池観察館

数千羽のガンやカモが越冬し、絶滅危惧種などの貴重な鳥も観察できる国内有数の水鳥飛来地です。



セツ滝

上流の一の滝から七の滝までは50メートルもの高低差があり、流紋岩の上を流れる白い水飛沫は鮮明で印象的。

教えて先輩!!

どうして加賀の國に住もうと思ったの？

この地域の自然・文化に魅了されて生活の場を移してきた人たち、そして仕事の都合で引っ越してきて加賀の國暮らしを満喫しているファミリー、それぞれが感じる「この地域の魅力」について訊いてみました。

思い描いていた理想の暮らしが日々を豊かに。

竹友雄三さん



のどかな時間が流れる静かな里山で、シャルキュトリー（ハム、ソーセージなど食肉加工品を製造・販売する店）を営む竹友さん。広島出身で、20歳で金沢の大手レストランで料理人として約4年働中、オフにはスキーやボードを楽しんでいたそう。「山へ行く途中の、鶴来周辺の雰囲気が好きで」と、心にその景色を留めながらも、さらに約3年フランスのレストランへ修行に行き、オフに各地域を巡って気づいたのが、町に必ずシャルキュトリーがあるということ。どのお店も誇りとゆとりをもって営む職人気質の姿に魅力を感じたそうです。

帰国後、土地探しが始まりました。日本ではなかなかのお店をしよう、そしてそれを受け入れてくれるところを選ぼう。そうしてたどり着いたのが、能美の里山。「最初は長野で探していたのですが、古いものを大切にしつつ、新しいものを受け入れてくれる石川の気質に可能性を感じまして」と、ほほえむ竹友さん。「すぐ裏が小さな山でしょう。自然がいっぱいで、とても静か。生活に必要なものは車ですぐの所にありますし、能美市は子育てや医療系にも力を入れているので、安心して暮らせます」。

暮らしを楽しむ趣味



マウンテンバイクで山を走ると爽快です！

もちろん車は欠かせませんが、自転車もあるとより一層楽しみが広がります。アウトドア好きな竹友さんは、オフの日にはマウンテンバイクで裏の山を走るのも趣味のひとつ。「山道を走る爽快感は格別です」と楽しそう！

住んでいる地域を大切に



欧州の伝統製法を守りつつ地産産のものにこだわって。

石川のイノシシ肉は金沢の専門店から仕入れ、能登牛はコンビーフに、豚は能登豚を積極的に…とお肉はほぼ地元産。さらに加賀棒茶のソーセージ、地元酒造の酒粕入りのソーセージもあり、地域の“食”を大切にしています。

理想の一軒に出会うまで



根気よく探し続けてめぐりあえた一軒家

家族5人が住める賃貸住宅がなかなか見つかりませんでした。根気よく探し続けた吉森さんご夫妻。「紹介待ちをしていたところ偶然今の借家を紹介され、間取りと立地、賃貸料に申し分なく、即決でした」。

子育て世帯のメリット



無料で子供が遊べる場所が多くて日々充実！

都会では何をやるにも入場料や駐車代がかかるもの。石川は無料で利用できる公園や公共施設が多いため、子供も親ものびのびと触れ合えて、笑顔がいっぱい。子育ての環境が抜群にいいです！



のびのびと子育てができるゆとりある住環境が魅力。

吉森さん一家

ご主人である裕基さんの仕事をきっかけに、石川県へUターンした吉森さん一家。それまでは京都に住んでいましたが、長女の湊ちゃんと次女の旭ちゃんの子育てをしながら、遊ぶ所が無い不自由さを感じていたそうです。「都会はお店の数が豊富なぶん、買い物に出かける時間が多かったんです。子供達にとっては楽しくない時間だったんだろうな」と、木場潟の公園で遊ぶ3人の娘達を見守る千洋さん。石川に来て以来、週末には木場潟公園に訪れ、家族みんなで過ごす時が多くなったと話してくれました。「木場潟は1周が

6.4kmなので、1週間のリフレッシュに最適な距離。末娘の直がもう少し大きくなって、いつか家族みんなで散歩ができると嬉しいですね」と微笑む裕基さん。

Uターンしてきて人とのつながりがグンと増えたと千洋さんは言います。「この地域の人は本当に人が良くて。人から人につながり、世界を広げてもらいました。主人も町内会の付き合いは心強いと話しています」。それはお金では買えない人の恵みと助け合い。夫婦共働きながらも地域のコミュニティを楽しみ、子供達と暮らす生活に笑顔があふれています。



読めばわかる! 加賀の國で暮らすためのイロハ

ところで加賀の國で暮らして、どうなの?

- 仕事ってあるんだろうか?
- どんな支援があるんだろうか?
- 住みやすさはどうだろう?
- 子育てしやすい環境なのか?

加賀の國っていいな... と思い、「移住」という二文字が頭にボンと浮かんだ人も多いのでは? でも、いざ「移住」といっても何から始めていいのやらというのが正直なところだと思います。移住を考えた時、何よりも大切にしなければならないのは準備とリサーチです。「どんな暮らしがしたいか」をまずは明確にして、色々調べてみましょう! 相談窓口に行って、直接質問をぶつけてみ

るのもよいですし、そうでなければ様々なウェブサイトを参考に調べてみるのもよいかもしれません。短期でも長期でもここからは、移住を考えた時に最も気になる4つの項目にわけて、様々な制度やポイントをご紹介します。地元の人に聞かなくてはわからない情報も沢山詰まっているので、ぜひ参考にしてみてください!

「移住をしよう」とふと思ったとき、絶対にしておいた方がいいのがやはり下調べ。意外と数多くある様々な支援制度をじっくりと吟味し、自分に合うものをピックアップして落とし込みましょう。そうすればきっと少し高く感じる移住のハードルも確実に少しずつ下がってきます。準備をしっかり整えて住み始めれば、あとはきっと「住めば都」! 加賀の國エリアの人たちは最初はシャイに

見えても実は親切な人が多いし、子供たちもとても素朴な子がいっぱい。そしてこのエリアは、昔から伝統工芸の職人さんが外からやってくる人が多いということもあり、移住者に対してとても柔軟な考え方を持っています。気になるな、いいな、と思った時がきっとスタートを切るベストタイミング。あなたが新しく選んだ場所がうまくフィットすることを祈ってます!

※掲載内容は平成30年3月時点の情報です。

相談窓口

各市町の魅力がひと目で分かる観光情報サイトをご紹介します。
まちのことを知るならまずはここからチェック！

加賀市

加賀市観光情報センター 「KAGA旅・まちネット」

http://www.tabimati.net/
〒922-0423 石川県加賀市作見町ヲ6-2(JR加賀温泉駅内)
TEL 0761-72-6678 FAX 0761-72-6679
✉kaga@tabimati.net

加賀市定住促進協議会 加賀市定住促進ポータルサイト「加賀でかがやく」

〒922-8622 石川県加賀市大聖寺神明町12番地
TEL 0761-71-0099
✉info@kaga-teiju.jp

小松市

一般社団法人こまつ観光物産ネットワーク 「まるごと・こまつ・旅ナビ」

http://www.komatsuguide.jp/
〒923-0921 石川県小松市土居原町710番地(こまつ芸術劇場うらら内)
TEL 0761-21-8208 FAX 0761-21-8218
✉info@komanet.jp

小松市建築住宅課 小松市移住交流サイト「こまつ日和」

http://www.komatsu-biyori.com/
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地
TEL 0761-24-8104 FAX 0761-23-6403
✉housing@city.komatsu.lg.jp

能美市

能美市観光交流課

https://www.city.nomi.ishikawa.jp/www/genre/1000100000136/index.html
〒923-1198 石川県能美市寺井町た35番地
TEL 0761-58-2211 FAX 0761-58-2297
✉kankou@city.nomi.lg.jp

能美市地域振興課

https://www.city.nomi.ishikawa.jp/www/genre/1560932876092/index.html
〒923-1297 石川県能美市来丸町11110番地
TEL 0761-58-2212 FAX 0761-58-2291
✉chiiki@city.nomi.lg.jp

川北町

川北町産業経済課

http://www.town.kawakita.ishikawa.jp/
〒923-1295 石川県能美郡川北町字杏ツ屋174番地
TEL 076-277-1111 FAX 076-277-2584

川北町総務課

http://www.town.kawakita.ishikawa.jp/
〒923-1295 石川県能美郡川北町字杏ツ屋174番地
TEL 076-277-1111 FAX 076-277-1748
✉soumuka@town.kawakita.lg.jp

白山市

白山市観光連盟 「うらら白山人」

http://www.urara-hakusanbitto.com/
〒920-2121 石川県白山市鶴来本町四丁目又85番地
TEL 076-259-5893 FAX 076-259-6893
✉hakusan@urara-hakusanbitto.com

白山市定住支援課 「白山市に住みまっし」

http://www.city.hakusan.lg.jp/ (トップページ下段「移住・定住に関すること」)
〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地
TEL 076-274-9568 FAX 076-274-9518
✉teiju@city.hakusan.lg.jp

野々市市

野々市市観光物産協会

http://www.nonoichi-kanko.jp/
〒921-8815 石川県野々市市本町二丁目1番20号
(にぎわいの里ののいち カミーノ内)
TEL 076-248-7332 FAX 076-248-7316

野々市市企画課

http://www.city.nonoichi.lg.jp/
〒921-8510 石川県野々市市三納一丁目1番地
TEL 076-227-6028 FAX 076-227-6255
✉kikaku@city.nonoichi.lg.jp

石川県

石川県観光情報ホームページ 「ほっと石川 旅ねっと」

http://www.hot-ishikawa.jp/

移住したい人のためのポータルサイト 「いしかわ暮らしの情報広場」

http://iju.ishikawa.jp/

いざ、加賀の國

綿ヶ滝

白山市の手取峡谷にある絶景スポット。急な階段ですが慎重に降りていくとすぐ目の前で滝を眺めることも可能。マイナスイオンを感じに行ってみては。



オール加賀会議

加賀市
小松市
能美市
川北町
白山市
野々市市